※令和４年度以降入学生用

学校番号	1206

令和５年度　デュアル科

教科	デュアル	科目	(学)手話・点字	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント教材（担当者作成）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

手話は言語です。外国語の授業と同じように、実際に手を動かしてみないと覚えられません。授業中は恥ずかしがらず、たくさん手を動かして下さい。
点字は覚えないといけないことが多いように見えますが、ローマ字と構造をしています。毎回の授業で少しずつ覚えていきましょう。

２　学習の到達目標

a 手話や点字についての基礎的な知識・技術を習得し、手話技能検定に合格できる知識を身につける。
b 手話や点字の基本的な仕組みを理解し、問題にどのように活用するかを考えることができる。
c 授業に積極的に参加し、提出物など滞りなく出すことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基礎的な手話での会話を理解し、行うことができる。 基礎的な点字の知識を持ち、実際に文章を打ったり読んだりすることができる。	学習した内容を活用して、問題に取り組むことができる。	授業に積極的に参加、取り組むことができる。 授業内での態度、成果物の提出などができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	手話の基礎	・基礎的な手話の知識 ・社会の中の手話 ・基本的な手話単語	a:基礎的な手話の知識を持ち、指文字の形を理解している。 b:基礎的な手話や指文字を用いて、自分の伝えたいことを表現する能力を身につけている。 c:手話に関心、意欲を持って学び、加えて知識の定着と技術の向上をめざす態度を身につけている。	確認テスト プリント 課題	プリント 課題	観察 課題取組
2学期	手話について学ぶ	・手話会話 ・視覚教材を使用した実践的な読み取り	a:基礎的な手話の知識を持ち、基本的な手話の文法を理解している。 b:基礎的な手話表現を用いて、手話での会話をする能力を身につけている。 c:手話に関心、意欲を持って学び、加えて知識の定着と技術の向上をめざす態度を身につけている。	確認テスト プリント 課題	プリント 課題	観察 課題取組
3学期	点字の基礎	・基礎的な点字の知識 ・点訳、墨字訳	a:基礎的な点字の知識を持ち、点字で日本語の文章を打つための方法を理解している。 b:点字を使い、漢字かな交じり文を点訳する能力を身につけている。 c:点字に関心、意欲を持って学び、加えて知識の定着と技術の向上をめざす態度を身につけている。	確認テスト プリント 課題	プリント 課題	観察 課題取組

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度